

■ 公募情報

公募No.	2025R-133
職種	有期研究員
部署	B e y o n d 5 G研究開発推進ユニット テラヘルツ研究センターテラヘルツ連携研究室
研究テーマ	高周波リモートセンシング
研究テーマ要旨	高周波を用いたりリモートセンシング観測研究開発を行う．以下の課題の中から応募者の専門性を活かし、これら研究の一部・または複数を総合的に行い、地球・月・惑星などを対象に、新たな価値を創出するための研究開発を行う方を募集する。①地上からの小型IoT機器等も用いた統合的な知見からを用いた計測に関する研究。②衛星による宇宙からの高周波センシング観測、（テラヘルツ波センサ開発・校正・データ解析アルゴリズム解析・検証・実験室分光等）③地球惑星観測データの高次科学解析に関する研究。④地球観測データの高次解析においてAI等を用いたデータ検証等および高精度化、処理の高速・効率化。⑤小型IoT機器を用いた計測では、特にSNAP-CII大気質評価アルゴリズムの評価検証および、新規データ解析に関する研究開発⑥その他
自発的な研究活動等の実施に関して	機構内外の競争性を有する研究資金（科研費等）への申請資格があります。
科学技術・イノベーション創出の活性化に関する法律第15条の2の対象業務該当の有無	【有】
応募要件	本公募では、以下の条件を満たす方を対象とします。応募に際しては、各項目に対する具体的な経験や成果を明記してください。 1. 専門分野・研究経験 以下のいずれか、または複数の分野において、博士課程修了相当の研究経験を有すること： 高周波（特にテラヘルツ波）を用いたセンシング技術 宇宙・地球観測に関するセンサの開発・校正・運用 IoT機器を用いた環境計測・データ収集 AI・機械学習を用いたりリモートセンシングデータの解析・検証 大気質評価アルゴリズムに関する研究・応用 2. 技術的スキル 以下の技術のいずれかに精通していること： センサ開発（ハードウェア設計、分光技術、校正手法） Python、MATLAB、Rなどを用いたデータ解析・アルゴリズム開発 AI・機械学習（例：CNN、Random Forest、時系列解析など）の実装経験 通信技術（IoT通信プロトコル、衛星通信、データ転送最適化など）に関する知識 3. 研究成果・実績 学術論文（査読付き）や国際会議での発表実績があること 外部資金（科研費、共同研究費等）の獲得経験があれば尚可 4. 協調性・コミュニケーション能力 異分野との連携やチームでの研究活動に積極的に取り組めること 英語による論文執筆・国際会議での発表が可能なこと（TOEIC/TOEFL等のスコア提出は任意） 5. その他の望ましい条件 地球・月・惑星科学への関心と、社会的課題への応用意欲があること 教育・人材育成への貢献意欲（学生指導経験があれば尚可） 公的機関・企業との共同研究経験があれば歓迎 研究プロジェクトの立案・遂行経験があること（代表・共同問わず）
募集人員	1 人
本年度契約期間	採用日 ～ 令和8年3月31日（更新の可能性：有り）
更新した場合の雇用期間（又は期日）	一定の条件を満たした場合に、採用日より最長5年
給与(本給)	515,000円 ～ 534,000円/月 本給は学歴や職務経験等を考慮し決定します。ただし、本給については、国家公務員の給与に準拠していることから国家公務員の給与に改正があり、当機構労働組合等の合意後に本給の改定が生じた場合は変更する。
勤務地名称	本部 (東京都小金井市)
勤務頻度	週5日（週37時間30分勤務） ※時間外労働有

※ 部署名および勤務地名称（研究テーマ名、研究テーマ要旨内の記載を含む）に関しては、組織改編等により変更となる場合があります。
※ 従事する業務及び勤務地の変更範囲：原則として変更無し